

平成28年4月  
開設決定!



和歌山大学は 教師を 生涯にわたって支援します

# 和歌山大学教職大学院

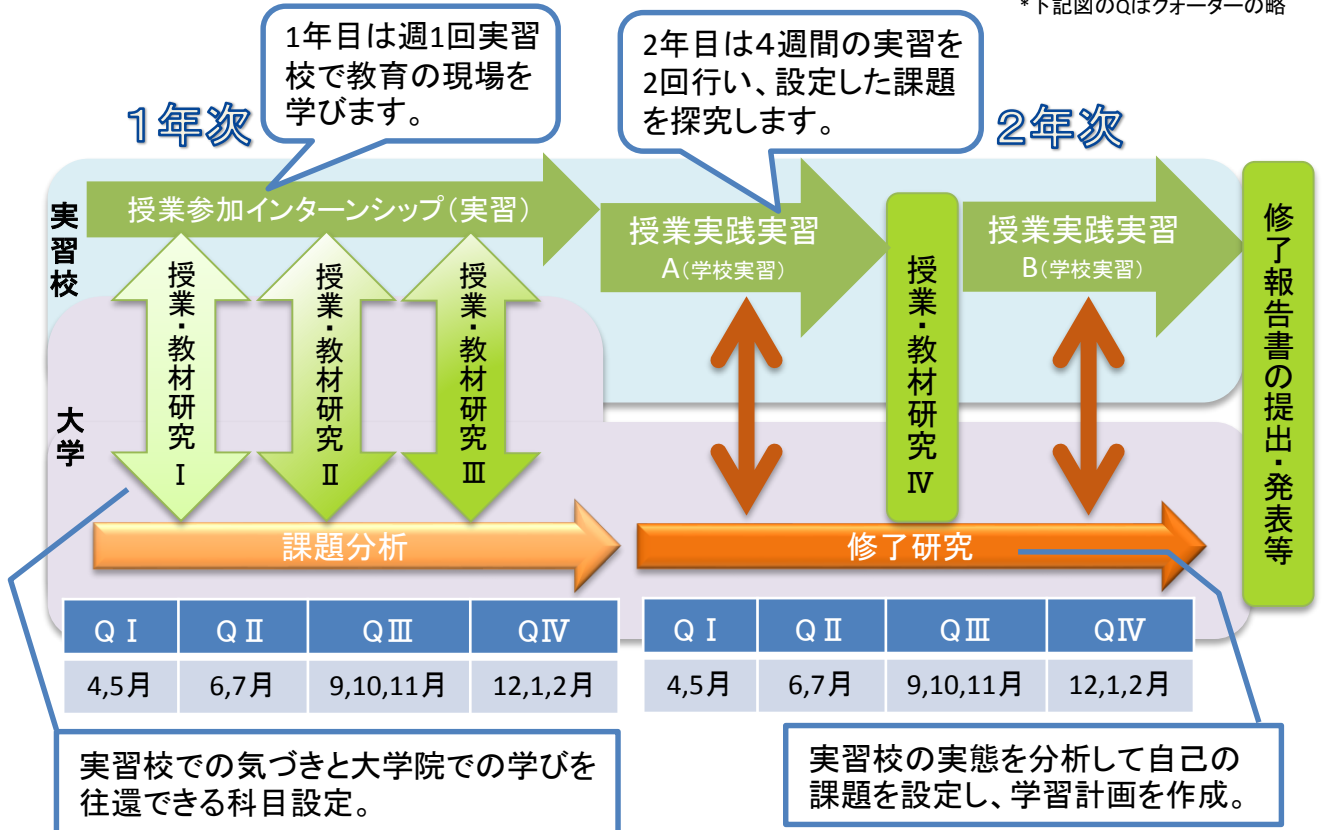
## 授業実践力向上コース

学部卒業生や経験の浅い教員を対象とし、学部での学習を土台として、子ども理解と確かな知識に根ざした授業を展開し、子どもの学びをエンパワーする学習集団として学級を育て、子ども、保護者、教職員から信頼される教員を養成します。よりよい実践に向けて、学び続ける教員の基盤と姿勢の修得を目指します。

### 2年間の授業と実習の概要

- 本学は、1年間を4つに区分したクォーター制です。

\*下記図のQはクォーターの略



インターンシップや学校実習は、EPチーム (EmPowerment team)

[コーディネーター教員+実習指導教員+実習校指導教員]の連携による手厚い指導を行います。

「確かな授業力」の育成



和歌山大学マスコットキャラクター わだにゃん

# 新たなカリキュラムと充実したスタッフによる指導体制

教職大学院のために全科目が新規に開設されます。教育の今日的な課題から学力向上に関する課題、和歌山という地域性に応じたものまで、それぞれの分野の専門家が少人数指導体制の下で、様々な指導手法で講義を実施します。

科目		授業科目名	科目		授業科目名
専攻共通科目	専攻共通基礎科目	教育課程における今日的課題	授業実践力向上コース	テーマ実践研究科目	授業・教材研究Ⅰ
		教材研究における今日的課題			授業・教材研究Ⅱ
		生徒指導と体制			授業・教材研究Ⅲ
		和歌山における家庭・地域と連携した学校づくり			授業・教材研究Ⅳ
		学校と教師	コース専門科目	学校・学級経営Ⅰ	
	学習過程と評価	学校・学級経営Ⅱ			
	能動的学習の実践的研究	小規模校支援			
	ICT活用と指導技術	学校安全と危機管理			
	基礎基本学習指導方法				
	道德教育(小)(中)				
	特別活動(小)(中)				
	特別支援教育と体制				
	子どもの権利				

1学年15名(うち、当コース5名)の定員に対して、14人もの専任スタッフが手厚い指導にあたります。また、授業科目を複数教員担当によるアクティブラーニング形式にて実施することで、受講者の主体的な学びを促進します。

## 週間モデルスケジュール (1年次クォーターⅠ)



クォーターⅠ	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土・日
午前 (9:10～ 12:20)	インター シップ 活動日	○全体カン ファレンス (研究進捗等の 報告会等)	◎授業 「ICT活用と指導 技術」	◎授業 「和歌山におけ る家庭・地域と 連携した学校づ くり」	※課題分析	※原則お休み ですが、各種研 究会等への参 加や発表会など を開催する場 合があります。
午後 (13:10～ 16:20)		※インター シップ準備	◎授業 「特別支援教育 と体制」	○ミーティング	◎授業 「学校・学級経 営Ⅰ」	
授業時間外	授業レポートの作成や個々のテーマのリサーチ等原則自由時間ですが、指導教員からの個別指導等が入る場合があります。					

・和歌山県教員採用試験にすでに合格されている方も、最大2年間は採用が猶予されます。(その他都道府県等については個別にお問い合わせください。)

その他詳細な情報は「教職大学院ウェブサイト」へ  
<http://pde.edu.wakayama-u.ac.jp>

- パンフレットの完全版(全8ページ)がダウンロードできます。
- 専任スタッフの紹介が掲載されています。
- Q&Aや入試関連情報、説明会等のウェブサイト独自情報もあります。
- その他お問い合わせは下記までお願いします。

・電話:073-457-7537 / 電子メール: [pde-edu@center.wakayama-u.ac.jp](mailto:pde-edu@center.wakayama-u.ac.jp)